

調度いい

今の世の素の目だ

それかどうしたと いわると 告す

人は一人では金でいけず

家殺でなく もう一つ必要だ

ひよつとして私が勝手に そう思うとりよ

ひよつとして私が勝手に 人たてよう 所望ある、か

ずい

何も理想的な人たてよう 完全なものとあ

いずい

そうだ そうだと言ふ人だ

それか そのような人はいない

素敵な人たと思つても 自分と遠い人た

問題にたうずい

逆にそんな人た ~~た~~ 必要だ

その意味洞窟の人は

同様にその人がない

おおよその素敵が どの部分が必要か

もしも

長い人生の中で そのような人が どれだけ

いまだどうか 決して多く厚い
 相争とのういぢがけしほ長い時雨で飛ぶ予る
 河年をうても変化し予いの水いい 変化、な
 いのは安定な

変化は する意味 下あしろい水 この年
 予ると 変化はつかわる
 辭わにこの予年を 荒れた
 ちよつとして人ほおして 始りだろうか
 自分はどうだ とふりかえると
 いつも変化し予いで 普通は接していの

昔かろの夏人も 最近知り予つ 五人を同いだ
 道にあらと予 年をう予い ぶあううう 存まの
 を 思いた下しこし予ううと 後悔する

深

2019
10/30